

平成 17 年 3 月 16 日

厚生労働省医政局医事課  
試験免許室長 宮澤 清和 殿

社団法人日本作業療法士協会  
会長 杉原 素子

## 第40回作業療法士国家試験問題について（意見書）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、社団法人日本作業療法士協会の活動につきまして、ご支援ご協力を賜り深く感謝いたしております。

3月6日に実施されました第40回理学療法士作業療法士国家試験の問題につきまして、全国の作業療法士学校養成施設にアンケート調査を実施しましたところ「採点を除外することが望ましいと思われる」とする回答が寄せられました。これらの回答を、当協会内部にて検討しました結果、出題形式（図や設問の説明）や問題の妥当（科学）性に関し、「採点を除外することが望ましい」と思われましたので意見を提出いたします。また、特に検討していただきたい合計7の問題（専門3問題、共通4問題）のにつきましては、あらためて内容を記載し、併せて具体的な理由を述べました。次年度以降の作業療法士国家試験問題の出題に際し、ご検討くださいますようお願い申し上げます。

なお、当協会は以下の方針で国家試験問題の検討にあたりました。

1. 全国の作業療法士学校養成施設から寄せられた「国家試験として採点を除外することが望ましいと思われる問題」を検討の対象とすること。
2. 当協会内部で、さらに検討を行い、国家試験として「採点を除外することが望ましい」と思われた問題に限定して意見を申し上げます。
3. 国家試験問題の範囲や難易度について、意見を申し上げるものではないこと。

## 採点を除外することが望ましいと思われる問題に対する意見

- 1 . 複数解答が考えられる問題や、選択肢からは判断できないと思われる問題があった。  
今回は複数の解が選択できると思われる問題が5問（専門問題の問11, 57, 共通問題の問1, 70, 78）、選択肢からは解を選択する判断ができないと思われる問題が2問（専門問題の問18, 共通問題の問13）認められた。以上は出題に際して設問・選択肢の内容について十分な検討をお願いしたく、別紙にその理由を記載した。
- 2 . 用語の使い方・表現方法を明確にするべきである。また、問題文や選択肢の情報を十分にすべきである。  
用語や設問の表現等が不適切であり、情報が不十分であることが選択肢の理解に戸惑う要因となっていた（専門問題の問14, 24, 27, 31, 73, 74, 91, 92, 93, 共通問題の問19, 35, 38, 69, 83）。また、写真の情報からは判断に苦しむ問題もあった（専門問題の問24）ので、併せて検討していただきたい。

以上、曖昧さや、紛らわしい記述・表現を避け、誰が見ても設問の意がわかるような問題を望みたい。